たまき社協だより

2025.5　No.94

編集・発行　社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会
〒519-0433 玉城町勝田4876番地1
TEL 0596-58-6915 / FAX 0596-58-6916
ホームページ　http://tamasya.or.jp/
E-mail　tamasya@amigo2.ne.jp

玉城町社協理念　～ 笑顔広がる　人づくり　地域づくり　つながりづくりの実現に向けて ～

第23回　玉城町社会福祉大会

40周年記念表彰

記念講演

第23回 玉城町社会福祉大会

社会福祉の向上に貢献された方々の表彰、福祉の作文・標語の表彰発表や、福祉協力校の活動発表など、広く町民の方々へ福祉の啓発を行うことを目的に令和7年2月11日、玉城町保健福祉会館で社会福祉大会を開催しました。

第2部には、studio-L代表「ミュニティデザイナー 山崎 亮（りょう）氏をお招きし、「ひとがつながるしくみ－コミュニティデザイン20年の実践から－」をテーマにご講演いただきました。福祉の標語は「やさしい気持ち・思いやり」をテーマに募集しました。

福祉の標語は応募総数700点を超え、入選した標語は6ページに掲載しています。

なお、福祉協力校の発表等の大会の様子はYouTubeで配信中ですので、是非ご覧ください。玉城町社協もYouTubeチャンネル登録をお願いいたします。

/ 玉城町社協

〈チャンネル登録方法〉

① 二次元コードを読み込む
② 「チャンネル登録」をクリック

この広報は、社協会費によって発行しております。

令和7年度　社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会 事業計画

理念　～笑顔広がる　人づくり　地域づくり　つながりづくり　の実現に向けて～

事業方針

本会は、「笑顔広がる　人づくり　地域づくり　つながりづくり　の実現に向けて」を基本理念に、町民をはじめ地域の多様な主体と連携し、様々な事業に取り組んでいます。

近年の少子高齢化、核家族化等の社会構造の変化に加え、ポストコロナにおいて地域への関わりの希薄化がさらに進み、社会的孤立を生み出してきました。

また、雇用状況の改善は若干みられるものの、食料品や光熱エネルギーの価格高騰等により、生活改善に至らず困窮状態が継続している世帯への支援も引き続き必要となり、地域住民が抱える多様化、複雑化した福祉課題解決にむけて、地域や就労、生活、介護、教育に関わる関係機関が連携した包括的な取り組みが求められています。

こうした状況を踏まえ、昨年から一段の包括的支援体制づくりとして、生活困窮者支援のため専門職員の配置を行い、町と連携を図っているところです。あわせて、今年度は子ども家庭支援のため職員派遣を行います。

そのほか、地域福祉の活動計画ともいえる「地域ふくし力向上計画」は、法人化40周年を機に元気ですたまき委員会を中心に、町やさまざまな人が関わるワークショップを開催し、多様な意見を基に第4期のスタートを切りました。

われわれは、住み慣れた地域で、誰もが安心して生活することができる地域共生社会の実現に向けて、公共性・公益性の高い社会福祉法人としての自覚をもち、各種の福祉活動・福祉サービスをさらに充実させて、行政ならびに関係機関・団体の皆様の協力を得て、職員一同が一丸となって地域づくりに寄与してまいります。

重点項目

1. 法人運営
2. 地域福祉事業の推進
3. 相談・援助事業の推進
4. 受託事業の運営
5. 募金活動の推進
6. 在宅福祉事業の運営
7. 介護保険事業の運営

事業実施項目

1. 法人運営

①法人運営の経営体制の強化を図ります。

②会員制度の推進並びに会費の増強を図ります。

③社会福祉協議会の役割や活動を周知し、福祉活動への町民参加を促進する広報活動の強化を図ります。

④役員・職員の資質向上のため研修に取り組みます。

⑤各種関係機関・団体との連携強化を図ります。

2、地域福祉事業の推進

①〈老人福祉活動事業〉

身近な地域で福祉サービスを享受できる地域づくりを進めます。

- サロン事業（高齢者サロン）
- 安否確認（ほのぼの便、歳末援護事業（まごころ訪問））
- お風呂サロンの開催
- 給食サービス（第1、3日曜）、配食サービス（第2、4、5日曜）の実施
- 安心配達事業の実施
- 楽笑会の開催
- ちょこっと有償ボランティアの充実

②〈福祉育成・援助活動事業〉

積極的に社会参加できる環境づくりに努め地域福祉事業を強化します。

- 元気ですたまき委員会の運営

第4期地域ふくし力向上計画の周知・啓発、民生委員・福祉協力員との意見交換、あいさつ運動（明るく声かけ玉城の日）、あいさつ人及びあいさつ場所の拡充、地域福祉座談会の開催、元気ですたまき体操の推進（オリジナル健康体操）

- 車いす及び物品貸し出し事業

③〈ボランティア活動育成事業〉

ボランティア活動及び福祉教育を推進します。

●ボランティアを養成し、登録者の拡充と活動を支援します。

- ボランティアセンター活動の充実
- ボランティア講座を開催し、意識の啓発、情報の提供
- 防災ボランティア、災害ボランティアの養成と災害ネットワーク支援事業の展開
- わが町クリーンアップの活動

●町内の全学校を福祉協力校に指定し、児童生徒の福祉意識の高揚と活動への積極的な参加促進を図ります。

- 福祉体験教室の開催
- 福祉協力校の育成及び活動への助成
- 児童生徒の福祉参画を促進

④〈障がい児・者福祉活動事業〉

障がい者（児）の自立と社会参加を促進し、みんなの理解を深め交流の輪を広めます。

- たまリンピック
- 手話っちカフェ
- シップスハーモニー&はっぴぃサークルの開催
- ライブスペース勢の！

3. 相談・援助事業の推進

①福祉相談機能の充実強化を図り、関係機関との連携のもとに問題解決に努めます。

②生活福祉資金及び世帯更生資金の有効活用を図り、低所得者世帯の生活安定と福祉向上に努めます。

③日常生活を営むのに支障がある方に対し、福祉サービスの利用に関する相談・助言や、手続き・支払い等の援助を行います。

- 日常生活自立支援事業

4. 受託事業の運営

①高齢者福祉、青少年の育成、その他公共的活動の移動手段としたバス運行を行います。

②住民の外出支援のためのバス運行を行います。（オンデマンド方式による元気バスの運行）

③各種福祉団体事業の運営を行います。

- 民生委員児童委員協議会の運営
- 老人クラブ連合会、町身体障害者福祉会、手をつなぐ親の会、町母子寡婦福祉会、町遺族会の5団体

④高齢者等交通安全対策事業（免許返納）

⑤生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター事業）

- 独居高齢者支援事業ぴんの会の開催

⑥生活困窮者自立相談支援事業

5. 各種募金活動の推進

①日本赤十字社募金の積極的協力、地域福祉活動の財源確保に努めます。

- 日赤募金（5月）

②共同募金活動を積極的に行い、地域福祉活動の財源確保に努めます。

- 共同募金委員会の運営
- 共同募金（10月）
- 歳末助け合い募金（12月）
- 三重の赤い羽根共同募金百貨店プロジェクト
- UMOUプロジェクト

③災害義援金への協力・活動を行います。

- チャリティ募金活動

6. 在宅福祉事業の運営

①介護保険サービス提供体制の充実強化を図るとともに、職員の資質向上に努め、良質で安定した介護保険サービスの提供を行います。

- 介護給付（居宅・通所・訪問介護）
- 予防給付

②障害者総合支援法に基づくサービス提供体制の充実強化を図るとともに、職員の資質向上に努め、良質で安定した障害者サービスの提供を行います。

- 生活介護事業（夢工房たまき）
- 相談支援事業（みらい）
- 居宅介護事業（ホームヘルプサービス）
- 移動支援事業（ホームヘルプサービス）

〈地域活動支援町単独事業〉

③安全安心な移送サービスを提供します。

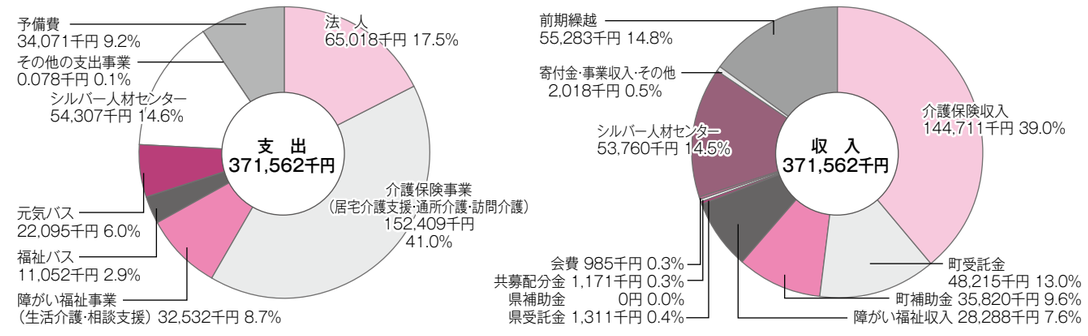
- 福祉有償運送事業

7. ニーズ事業の実施

①地域住民のさまざまなニーズに対し、開拓性、創造性、即応性をもった事業を行います。

- シルバー人材センター事業の運営

令和７年度 玉城町社会福祉協議会収支予算



令和7年度 玉城町ボランティアセンター登録団体

玉城町には地域福祉を推進していくボランティア団体がたくさんあります。
それぞれの団体は、それぞれの目的をもって活動していますが、地域ふくし力向上のために、強い絆でつながって活動しています。
興味を持たれた方はぜひ活動にご参加ください。連絡先記載の団体は直接ご連絡いただくか、ボランティアセンターにご連絡いただければ、各団体へおつなぎ致します。

ボランティアセンター（☎58−6915）

健康しあわせ委員会

住民みなさんの健康長寿を目指し、『フレイルサポーター』として、フレイルチェックやフレイル予防啓発活動をしています。
スクエアステップリーダーの派遣も随時実施中！
一緒に活動しませんか？

【会員数】43名

はな♪はな♪おはなし会

玉城町の子どもたちの豊かな心の成長を願って、乳幼児さんから小学生さんまでを対象に、絵本と紙芝居の読み語りをしています。
読み手仲間も随時募集中です。

青色回転灯ボランティアパトロール

青色回転灯ボランティアパトロール隊とは？
「安心して暮らせる町」を目指すために、ボランティアの方々によって構成されています。
活動内容は、第1･第3月、金曜の午後、町の青色回転灯装着車両に乗車し、町内を犯罪抑止・防犯活動パトロールしています。

玉城町虹の会

平成4年『虹の会』発足以来
・給食サービス
（第1、第3日曜日）
・各クリーンアップ作戦などの参加
・介護予防事業（健康体操）のサポート
・夢工房のお手伝い
等ボランティア精神に基づいた活動を30年行っています。
会員募集中です。ご協力お願いします。

玉城語り部会

玉城町の歴史・文化を学ぶ活動をしています。要望があれば、田丸城、熊野古道などの案内もやっています。

サポーターさくら

認知症サポーター養成講座の開催、高齢者見守り声かけ訓練、介護事業所のイベントのお手伝い、たまきのつどい場「協」や、介護予防事業「健（脚）健（脳）教室」への参加、協力を行っています。認知症の人や家族への個別支援（チームオレンジとしての活動）、RUN伴への参加・協力。

［活動日時・場所］
毎週火・木曜日
9時～12時
たまきのつどい場「協」
毎週金曜日
10時～11時半
介護予防事業
『健（脚）健（脳）教室』
保健福祉会館

［全員数］
80名（女8：男2）
20歳代～80歳代

［入会条件］
認知症サポーター養成講座を受講された方

［連絡先］
サポーターさくら事務局
（合同会社たまきあい）
TEL58−2251

絵手紙サークルゆずりは会

現在9名の会員で季節の花、野菜、歳時記等をテーマに描いた絵手紙を、毎月約90枚作成し、各地区の民生委員の方を介して、独居老人の希望される方に届けさせて頂いています。
これからも、「喜び」や「元気」が伝わる絵手紙作りに努めてまいります。
なお、会員募集中ですので興味のある方はご連絡ください。

マジックふらわぁ

簡単で楽しいマジックです。
福祉施設、老人会、児童館、お祭り等で演技しています。いつでも、どこへでも「マジックの出前」をしま～す。気軽にご連絡ください。特に準備していただく事はありません。

玉城町 食生活改善推進協議会

子どもから高齢者までのバランスのとれた食生活の定着を目的に自主的な活動と行政への支援活動の両面から、食を通した健康づくりのボランティア活動と会員の運動をしています。

玉城町おもちゃ病院

動かなくなった、音が出なくなった等、故障したおもちゃの修理をしています。包丁も研いでいます。毎月第2土曜日に開催しており、メンバー募集中です。

玉城町防災ボランティア

小学校4年生から中学生まで、また防災活動を推進する行政の方々、地域の方々と一緒に防災活動に取り組んでいます。ポリ袋炊飯や簡易トイレの組み立て、防災倉庫の見学、新聞紙スリッパづくりや避難所運営ゲーム、タウンウォッチング、ロープワーク等に至るまであらゆる防災訓練に取り組んでいます。また防災コーディネーターや防災士の資格取得にも力をいれています。是非皆さんも私たちと一緒に防災活動しませんか。

福祉の標語 入選作品

テーマ

「やさしい気持ち・思いやり」

元気ですたまき委員会では、みんなが安心して元気に生活できる町づくりを目指しています。そこでみんなが笑顔になるような「福祉の標語」を、青少年を育てる会、健康しあわせ委員会と共同して、子どもから大人まで広く募集を行いました。応募総数791通の中からそれぞれ小学生の部、中学生の部、大人の部に分けて審査し、選ばれた作品は以下のとおりです。

※元気ですたまき委員会とは…
社会福祉協議会が設置する地域福祉を推進する委員会です。

※健康しあわせ委員会とは…
保健福祉課が設置する町民への健康づくりを啓発する委員会です。

※青少年を育てる会とは…
次代の郷土を担う青少年の健全育成を図ることを目的とする団体です。

大賞 〈敬称略〉

おいしかったよ そのことばで がんばれる
大人の部 木本 隼季
お客さんが、おいしかったよっていってくれるとうれしいきもちになる。またがんばろうとおもう。

十人十色 違いを認める 思いやり
中学生の部 田端 紫乃（玉城中1年）
みんな一人一人違うところがあるので、それをいじめのもとにしたり、いじったりせず、みんながひとりひとりの違うところを認め合えると良いなと思い考えました。

やさしさは だれかがすくう 笑顔の芽
小学生の部 北林 希乃花（外城田小4年）
だれかがこまっているときは、助けないとダメだと思うので、そのやさしさがだれかをすくって笑顔になるヒントみたいに笑顔の芽というひょう語にしました。

元気ですたまき委員会賞 〈敬称略〉

あいさつは やさしい気持ちの 第一歩
大人の部 栃本 舞
人に対する思いやりややさしさは、初めのあいさつで表現（伝える）ことができると思うから。

おはようと かえしてくれる 君の声
中学生の部 谷川原 芽衣（玉城中1年）
あいさつがたくさんあふれれば、笑顔もたくさんあふれるので、あいさつがたくさん増えればいいなと思いました。

〝だいすき〟と いっぱい言いたい 言われたい
小学生の部 西田 彩花（田丸小1年）
〝だいすき〟と言う方も言われた方も幸せな気持ちになれるからこの標語を作りました。

青少年を育てる会賞 〈敬称略〉

思いやり 人に頼らず 自分から
大人の部 森川 途子
相手に優しい気持ちで接することができるよう標語を書きました。

続けよう やさしい気持ち 思いやり
中学生の部 小牧 弘人（玉城中2年）
思いやりを続けることで自分にいいことがかえってきて、みんながいい気持ちになれるから。

どうしたの？ きいてくれて ありがとう
小学生の部 嶋田 楓彩（田丸小1年）
じぶんがかなしくてないているときに、やさしくきいてくれたときにうれしかったので、じぶんもだれかにいいたいとおもった。

健康しあわせ委員会賞 〈敬称略〉

何気ないやさしさも 誰かがどこかで 気付いている
大人の部 栃本 凛
誰も気にしないだろうなーと思ってした思いやりや気遣いもなんだかんだ気付いてくれてる人がいると思うこの頃です。

ありがとう 皆を笑顔にする 合言葉
中学生の部 平川 諒（玉城中1年）
皆がいつもありがとうと伝え合うことで笑顔がいっぱいの玉城町になってほしいと思いました。

出された手 ほっとする あたたかさ
小学生の部 田端 大悟（有田小3年）
ころんだとき、友だちが手を出してくれて、ほけん室につれて行ってくれたのがうれしかったのでその気持ち。

真冬の防災講座&避難所宿泊体験 防災キャンプ開催

南海トラフ地震や津波、頻発する台風や局地的大雨等の自然災害から自分自身を守るために、体験型防災学習を通して、防災の知識を身に付けることを目的に1月18日の夕方、町保健福祉会館ふれあいホールで防災ボランティア主催の防災キャンプを開催しました。

防災クッキング等の日帰りコースに14名、その後、実際に寝泊まりする宿泊コースに9名、合計23名の方に参加いただきました。

防災クッキングには鳥羽で活躍されている、『子育て応援!!0123サークル』の山本道子さん、岡村純子さんを講師としてお招きし、ポリ袋を使用し簡単にできるレシピを教えていただき実際に調理を行いました。参加者からは「湯煎でご飯が炊けるのは初めて知った」「ご飯が温かいのはありがたいことだ」などの声があがりました。

簡易トイレ組み立て体験

宿泊コースの方はクッキングの後、防災講座として、水消火器訓練とロープワーク、簡易トイレ組み立て体験を行いました。

その後、就寝準備を行い、22時消灯。初めて会う人同士が同じ場所で寝るという非日常的な体験をすることができました。

翌日6時起床。ラジオ体操で身体を起こし、朝食には非常食のアルファ米を食べ、宿泊して感じたことをみんなで共有して終了しました。

楽笑会 in 有田小学校

地域で楽しく笑顔の交流会

お一人暮らしの高齢者を対象に、世代間交流として開催しています。

1月30日、有田小学校4年生29名が有田地区の高齢者、13名を出迎えてくれました。

グループに分かれ、子どもたち考案のゲームが行われました。

高齢者の方からは「みんなが家族のように和気あいあいと楽しんだ」という声もあり、終始楽しく笑顔が絶えない交流会となりました。

物当てクイズ

健康しあわせ委員会を対象に 防災体験

住民への防災意識向上のため、健康しあわせ委員会を対象に防災ボランティアが2月10日、防災体験を行いました。

防災体験の内容は、ポリエチレン袋を使用したポリ袋炊飯、風呂敷リュックづくり、ロープワークです。

参加者は「風呂敷リュックの作り方を自治区に持ちかえって再度つくってみたい」という声があり、ポリ袋炊飯

ポリ袋炊飯

あつまれ たまき人（ぴと） ～たまき人（ぴと）大集合～

元気ですたまき委員会が主催する「あつまれ たまき人（ぴと）」が2月11日、町保健福祉会館で行われました。

このイベントは自分たちが「暮らしやすい玉城町」「住み続けたい玉城町」に参加することによって、愛郷心を育み、玉城の一員として役割をもって暮らしていくことにつなげていく取り組みです。

自分たちの考えや思いを自由に話し合い、出来ることや、やりたいことをみんなで形にしていければと考えています。

なお、あつまれ たまき人（ぴと）の様子はYouTubeで配信中ですので、是非ご覧ください。玉城町社協のYouTubeチャンネル登録をお願いいたします。

グループワーク

●●● 元気ですたまきまつり ●●●

～ つなごう　大きな手　小さな手 ～

日　時 ／ 令和７年６月１日（日）
10：00～14：00（雨天決行）
場　所 ／ 玉城町保健福祉会館

福祉のイベントとして地域の方々に楽しく、また身近に福祉・ボランティアの大切さを感じていただくことを目的に開催します。
・福祉施設・ボランティアの活動啓発
・地域でのさまざまな活動のPR
・スタンプラリー　ほか

── ご寄付いただいた方のご紹介 ──

伊勢農業協同組合 様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・食料品
一般財団法人 吉田福祉基金 様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・加湿空気清浄
メディファムめぐみ調剤薬局 様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・消毒液
パナソニックインダストリー労働組合 伊勢支部 様・・・・・・・・・・・・・67,067 円
をご寄付いただきました。

伊勢農業協同組合 様

吉田福祉基金 様

パナソニック 様

今後、生活困窮者支援や地域福祉活動、介護保険事業に役立てていきたいと思います。
ご寄付いただきありがとうございました。

ご寄付ありがとうございました（１月～３月）

阪井　昌子 様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10,000 円
カラオケ リズム 様・・・・・・・・・・・・・・・・・・12,468 円
匿　名 様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10,000 円
元気バス募金箱・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・91,232 円

身近な社協の相談窓口ご案内

何でも相談（予約不要）
日　時：毎月10日、30日　13：00～15：00
場　所：玉城町保健福祉会館にて
相談員：民生児童委員、人権擁護員、行政相談員

玉城町社会福祉協議会の情報を発信中!!

ホームページ　　YouTube チャンネル　　フェイスブック

明るく声かけ玉城の日（毎月第3火曜日）
家庭・地域・学校・職場　いつでも・どこでも・だれとでも
あいさつの輪を広げていきましょう。